

ウィフガート®で治療を受けている 全身型重症筋無力症の患者さん向け電話サポートサービス “ワタシ・リズム コール”の運用を開始

アルジェニクスジャパン株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:ヘルマン・ストレンガー、以下アルジェニクスジャパン)は、全身型重症筋無力症(以下、全身型 MG)の治療薬、ウィフガート®で治療する患者さん向けのサービス「ワタシ・リズム コール」を2023年9月4日から開始しました。

ワタシ・リズム コールは、ウィフガートで治療する全身型 MG 患者さんの治療や生活に関するお問い合わせ・ご相談に、看護師がお答えする無料のコールセンターサービスです。ワタシ・リズム コールには、全身型 MG 相談コール、および、治療リズム サポートコールの二つのサービスがあります。

【ワタシ・リズム コールについて】

1. 全身型 MG 相談コール

ウィフガートで治療中の患者さんを含めた、全身型 MG 患者さんからの電話またはメールによるお問い合わせにお答えいたします。

2. 治療リズム サポートコール

ご希望の患者さんへ、コールセンターから定期的にご連絡し、一人ひとりの患者さんに適したウィフガート治療のリズムを見つけることをサポートいたします*。

※:本サービスには利用登録が必要です。本サービスはウィフガートで治療中の患者さんが対象です。

ワタシ・リズム コール事務局専用のフリーダイヤル

電話番号 0120-734-065 受付時間/8:00~22:00(土日祝日含む)

※ 本サービスは、患者さまの個別の症状等に関して医学的な判断や指導、アドバイス等を提供するものではありません。

アルジェニクスジャパンは、2023年6月29日から運用を開始した LINE 公式アカウント、ワタシ・リズム ダイアリーと共に、ワタシ・リズム コールのサービス提供を通じて、全身型 MG 患者さん一人ひとりに適した治療リズムのサポートを継続してまいります。

ワタシ・リズムについては、ウィフガートで治療する全身型 MG 患者さん向けサイト「わたしらしく、MG とともに」でもご確認いただけます。(URL <https://www.patients.vyvgart.jp/support/psp>)

【重症筋無力症について】

重症筋無力症 (MG) は、IgG 自己抗体が神経と筋肉の間の伝達を妨害することで、消耗性で生命を脅かす可能性のある筋力低下を引き起こす稀な慢性自己免疫疾患です。全身の筋力低下、易疲労性が出現し、特に眼瞼下垂、複視などの眼の症状をおこしやすいことが特徴です。眼の症状だけの場合は眼筋型、全身の症状があるものを全身型とよんでいます¹。話したり、飲み込んだり、動いたりすることが困難になる場合もあります。重症化すると呼吸筋の麻痺をおこし、呼吸困難を来すこともあります²。2018年の全国疫学調査によると、日本国内のMG患者数は約29,000人と推定されています²。日本では眼筋型MGが全体の約20%と報告されており^{3,4}、国内の全身型MGの患者数は全体の80%程度、18,000~24,000人程度と推定されています。重症筋無力症は厚生労働省より難病指定を受けています(指定難病11)。

参考文献:

1. 仲 真人、伊藤和弘: 聖路加看護大学紀要, 2009, 35, 37-44
2. 公益財団法人難病医学研究財団 難病情報センター
3. Murai H, et al: Clin Exp Neuroimmunol. 2014 ;5 :84-91
4. Suzuki S, et al : BMC Neurol. 2014; 14: 142

【アルジェニクスジャパン株式会社について】

アルジェニクスジャパン株式会社は、ベルギー・ゲント市に本拠を置くアルジェニクス BV の日本法人です。アルジェニクスは免疫領域に特化したグローバル医薬品企業で、深刻な自己免疫疾患に苦しむ人々の生活の向上に貢献することに取り組んでいます。独自の免疫学イノベーションプログラムを介して主要な学術研究者らと協業し、免疫学領域における画期的な発見から世界的な新規抗体医薬品ポートフォリオを生み出しています。アルジェニクスジャパンの詳細については、www.argenx.jp をご覧ください。

報道機関からのお問い合わせ先

アルジェニクスジャパン株式会社 広報担当

TEL: 080-2233-2337 E-mail: jp.communication@argenx.com